

東京・斑鳩リレーセミナー in 小田原

聖徳太子と法隆寺



奈良県斑鳩町にある「法隆寺」は世界最古の木造建造物であり、日本の世界文化遺産登録の第1号となつてから今年で30周年を迎えます。また、2023年は、聖徳太子が誕生されてから1450年を迎える節目の年であり、この度、法隆寺や斑鳩という場所の歴史的価値、それを守り継いできた人々の思いなどについて、分かりやすくお話しします。

1回目(2月26日)は、聖徳太子ゆかりの地・奈良県斑鳩町でセミナーを行い、2回目となる3月26日は、法隆寺の「食封(じぎふ)」のご縁で、斑鳩町と「法隆寺ゆかりの都市文化交流協定」を結んでいる神奈川県小田原市でセミナーを行います。

第1部

法 話 「聖徳太子のころ」 講師：古谷正覚 (法隆寺 管長)

第2部

対 談 「宮大工と歩く斑鳩の里の古寺 ～法隆寺と法輪寺～」
講師：小川三夫 (鶴工舎 棟梁) / 平田政彦 (斑鳩町教育委員会事務局 生涯学習課 参事)

令和5年 3月 26日

開場 / 12:30～ 開演 / 13:00▶15:00

定員 / 260名 ※事前申込順、定員に達し次第締切

入場無料・事前申込制

会場 / 小田原三の丸ホール (小ホール)
神奈川県小田原市本町1丁目7-50